

『ネットリスク対策、出来ていますか？』

文 佐々木寿郎

text by Toshiro Sasaki

去

る12月1日、天皇陛下の譲位が平成31年4月30日に決まりました。ウェブ上でも「象徴としてのお務めについての天皇陛下のおことば」に端を発する一連の出来事については、様々な意見が交わされてきました。

例えば、日本国内で約4000万人が利用しているTwitterでは、直近の一年間で天皇陛下に関するツイート^(※1)が約624万件にもなりましたが、かなりの盛り上がりを見せました。意見は様々で、「体調とお務めの内容を鑑みればやむを得ない」というものから、「違憲だ」というものまで賛否両論の主張が見受けられました。その中で私が注目したのは、そういった主張とは無関係にもかかわらず、「不謹慎」という理由で大炎上してしまったツイートです。

そのツイートは、スマートフォンアプリ「SNOW^(※2)」を使用し、テレビ画面に映る陛下の顔に猫の耳や

鼻、ひげを付けた写真を添付したものでした。このツイートは瞬く間に拡散され、「不謹慎」という非難が矢のように向けられ、取捨がつかなくなりました。投稿者は恐怖を感じ、数十分で自分のアカウントを非公開にせざるを得ない状況に追い込まれてしまいました。

多分、投稿者には悪意はなく、軽い気持ちで行ったのでしょう。今回はそこまで大きな問題に発展しませんが、過去の同様のケースでは個人が特定され、自宅の住所がインターネット上に晒され、脅迫文を送りつけられるといったケースも数多くあります。また、勤務先の企業までも特定され、その企業は何ら関係もないのに、クレームの電話が殺到し、終には不買運動にまで発展するといったこともありました。このように一個人の軽率な行動は企業にとっても大きなリスクとなるのです。

これを機にネットリスクを考え直し、

自身の行動はもろろん、経営者の方々
は、従業員のSNSの使い方を見直し
てみてはいかがでしょうか。

(※1) Twitter上の投稿メッセージ
(※2) 自分撮り用の動画メッセージアプリ

Profile

シエンブレ株式会社 代表取締役社長
1976年、長野県生まれ
2009年 シエンブレ株式会社取締役に就任し、ネット上の風評被害対策、webリスク対策を立ち上げる
2012年 同社代表取締役に就任
2014年より警察庁のサイバーパトロール業務を受託し、
2015年には業界団体一般社団法人WEBリスク対策事業者協会を立ち上げ、代表理事に就任。業界の健全化に取り組んでいる

SIEMPLE

